



図書だより

No.2

上峰中学校

図書室

令和5年5月発行



皇月 「皇」は田を表すことば（さつき）であることから、田植えをする月という意味です。

5月

おねがい

本の扱いを丁寧にしましょう！

カバンの中でページが折れたり、水筒のお茶がこぼれてしまったりした本が最近多く見受けられます。図書館の本は皆の物です。気を付けて扱きましょう！

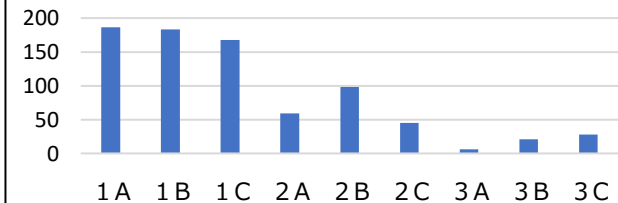


うっかり返し忘れていませんか？

新緑の美しいさわやかな季節になりましたね。1年生のみなさん、中学校生活にもそろそろ慣れましたか？毎日勉強に部活動に忙しいと思いますが、うっかり返し忘れている本はありませんか？次に借りたい人が待っているかもしれません。もしまだ読み終わっていなかったら、一度返してから貸出の手続きをして下さい。学校の本は全校のみんなが使います。そのため、貸出期間や冊数、利用のための約束事が決まっています。使う人みんなが気持ちよく使えるよう、きまりを守りましょう！

クラス別貸出冊数表

4~5月クラス別貸出数



4月・5月は1年生が1位、2位、3位を独占しています。1年生このまま頑張ってくださいね。2, 3年生も負けずに借りに来てください。

青少年読書感想文全国コンクール指定図書の紹介 課題図書が決定しましたのでお知らせします。

「スクラッチ」 歌代 朔||著 あかね書房

コロナ禍でバレーの「総体」が中止になった鈴音。美術部部長の千暁は出展する予定の「市郡展」も審査が中止。「平常心」と自分に言い聞かせ「カラフルな運動部の群像」の出展作を描き続ける千暁のキャンパスに、鈴音が不注意から墨を飛ばしてしまい…。コロナ禍で黒く塗りつぶされた中3の夏。そのなかでもがきながら自分たちらしい生き方を掴み取っていく中学生たちの、疾走する“爪痕”を描く物語。



「アップステージ」 ダイアナ・ハーモン・アシャー||作 評論社

シーラは目立つことが大好きな女の子。学校で「ザ・ミュージック・マン」のミュージカルに取り組むことになり、みんなでその話題でもちきりだ。実はシーラは歌がうまい。先生や親友に強くすすめられてオーディションを受け、カルテッドのひとりには選ばれる。練習を重ねるうち、シーラはこのミュージカルを心から愛するようになる。さまざまなトラブルや淡い恋の芽生えのなか、とうとう幕を開ける日がやってきて…というユーモアいっぱい物語。



「人がつくれた川・荒川」 長谷川敦||著 旬報社

首都圏をつらぬき、流域に約1000万人が住む荒川は、人の手でつくられた川であることを知っていますか。かつて、荒ぶる川＝荒川の流れを変えることで江戸の繁栄はうみだされ、たび重なる洪水から人々を守ってきました。川の歴史と流域の暮らしの変化を追いかけていながら、地球温暖化が原因とされる近年の大規模な水害をどう防ぐかまで、荒川の過去・現在・未来を旅します。

